

出雲市空家等実態調査の実施について

本市では、市内全域の空き家の状況を把握するため、5年毎に空家等実態調査を実施しており、委託事業者による現地調査を行います。

つきましては、調査の実施概要等について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 調査の概要及び目的

第2期出雲市空家等対策計画の計画期間が令和8年度末で終了することに伴い、次期計画策定の基礎資料とするため、市内全域の空き家の件数や老朽度等を調査し、最新の空き家状況を把握します。調査については、市の空き家データベースに加え水道の使用情報などから空き家の可能性がある建物について、調査員が現地で外観目視により行います。

また、調査結果を受け、空き家と思われる建物の所有者に対しアンケート調査により建物の利用状況等を確認し、市内の空き家推計値を把握するとともに、空き家バンク登録などの利活用についても促します。

2. 現地調査の実施内容

- (1)現地調査期間 令和7年7月7日(月)～ 11月28日(金) (予定)
- (2)委託先事業者 アジア航測 株式会社 出雲営業所
- (3)調査内容 公道から空き家の状況、老朽化の度合い等について
外観調査を行い、写真を撮影します。
(調査件数：概ね4, 500件)
- (4)調査員 調査員は、腕章、市が発行する業務従事者証明書を
携帯します。
- (5)周知 広報いずも、市ホームページ、防災無線により調査
の時期や内容等についてお知らせします。

3. 調査の全体スケジュール

- 令和7年6月 事業者決定
- 6月～ 7月 対象建物抽出調査
- 7月～11月 現地調査**
- ～12月 成果品納品
- 令和8年1月～ 3月 所有者アンケート調査